



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL <https://www.fuji.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	37,800	23.0	6,434	32.9	6,991	42.8	4,948	22.1
2020年3月期第1四半期	30,732	△1.2	4,841	△16.2	4,896	△19.5	4,053	△6.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 6,770百万円 (229.6%) 2020年3月期第1四半期 2,054百万円 (△49.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	54.17	51.30
2020年3月期第1四半期	44.37	42.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	203,601	171,969	84.3
2020年3月期	198,504	167,939	84.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 171,667百万円 2020年3月期 167,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	68,000	△5.9	8,900	△20.8	9,400	△17.2	6,700	△22.9	73.35
通期	123,000	△12.7	12,500	△36.1	13,300	△33.9	9,400	△37.2	102.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	97,823,748株	2020年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	6,479,108株	2020年3月期	6,479,108株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	91,344,640株	2020年3月期1Q	91,344,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、2020年8月7日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

(参考)

2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	57,500	△4.4	7,800	△5.9	8,300	△1.5	6,100	△0.3	66.78
通期	102,000	△11.9	11,400	△24.3	12,200	△21.6	8,800	△22.5	96.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8
3. その他	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域に関する情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気は大幅に下押しされ、企業業績の悪化懸念から設備投資に対する慎重な姿勢が続きました。世界経済は、中国では経済活動の再開に伴い輸出に持ち直しの動きが見られましたが、欧州および北米においては新型コロナウイルス感染拡大の影響により景気が大きく下振れ、製造業の設備投資は低迷しました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を！』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術を軸に時代を捉え未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。主力の電子部品実装ロボットや工作機械の分野で、来たるべき未来を見据えた魅力ある製品の開発に取り組み、電子部品実装工程の全自動化を目指し世界初の自動部品補給システムを搭載したハイエンドモデルNXT Rの市場投入を推し進めてまいりました。また、マーケットシェアの拡大や顧客満足度の向上を目指す販売体制の強化などに努めるとともに、コストや効率を同時に追求した生産体制の構築、固定費の一層の削減などにも取り組み、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は37,800百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて7,067百万円(23.0%)増加しました。販売台数の増加などにより、営業利益は6,434百万円と、前第1四半期連結累計期間に比べて1,593百万円(32.9%)増加し、経常利益は6,991百万円と、前第1四半期連結累計期間に比べて2,094百万円(42.8%)増加しました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前第1四半期連結累計期間と比べて895百万円(22.1%)増加し、4,948百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ロボットソリューション

スマートフォン、スマートフォン用アクセサリ、5G基地局など、通信関連向け需要が底堅く推移したのに加え、半導体関連向け販売が伸長しました。一方、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため、欧米での設備投資は引き続き軟調に推移しました。この結果、売上高は35,374百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて8,555百万円(31.9%)増加しました。また、販売台数の増加などにより、営業利益は7,519百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて2,100百万円(38.8%)増加しました。

マシンツール

従前からの市場の停滞に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため厳しい状況に直面し、日本国内、中国、北米などで販売台数が大きく減少しました。この結果、売上高は1,794百万円となり、前第1四半期連結累計期間と比べて1,758百万円(49.5%)減少し、営業損益は337百万円の損失(前年同四半期：営業利益197百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は129,266百万円となり、前連結会計年度末から2,496百万円増加しました。これは主に未収消費税等（流動資産のその他に含みます）が4,042百万円減少し、現金及び預金が6,129百万円増加したことによるものであります。固定資産は74,334百万円となり、前連結会計年度末から2,600百万円増加しました。これは主に株価上昇などにより投資有価証券が2,681百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、203,601百万円となり、前連結会計年度末から5,097百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は29,842百万円となり、前連結会計年度末から1,002百万円増加しました。これは主に預り金（流動負債のその他に含みます）が1,076百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,789百万円となり、前連結会計年度末から64百万円増加しました。

この結果、負債合計は、31,631百万円となり、前連結会計年度末から1,066百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は171,969百万円となり、前連結会計年度末から4,030百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が2,740百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が4,948百万円、投資有価証券の株価上昇によりその他有価証券評価差額金が1,988百万円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から6,100百万円増加し50,007百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは12,032百万円の収入（前年同四半期：6,552百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上および未収消費税等の減少などによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,717百万円の支出（前年同四半期：2,233百万円の支出）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出や有価証券の取得による支出などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,070百万円の支出（前年同四半期：2,214百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月12日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,831	49,961
受取手形及び売掛金	35,174	36,454
有価証券	263	1,552
商品及び製品	8,399	8,170
仕掛品	22,795	21,342
原材料及び貯蔵品	8,640	8,210
その他	7,690	3,593
貸倒引当金	△27	△19
流動資産合計	126,770	129,266
固定資産		
有形固定資産	25,421	25,457
無形固定資産		
のれん	12,844	12,606
その他	12,145	12,733
無形固定資産合計	24,990	25,340
投資その他の資産		
投資有価証券	19,384	22,066
その他	1,938	1,470
投資その他の資産合計	21,322	23,536
固定資産合計	71,733	74,334
資産合計	198,504	203,601
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,050	8,570
短期借入金	—	600
1年内償還予定の社債	7,227	7,225
未払法人税等	1,980	2,204
製品保証引当金	1,073	1,034
その他	9,508	10,208
流動負債合計	28,839	29,842
固定負債		
退職給付に係る負債	338	312
その他	1,386	1,476
固定負債合計	1,725	1,789
負債合計	30,564	31,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	5,924
利益剰余金	157,781	159,989
自己株式	△7,781	△7,781
株主資本合計	161,803	164,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,184	7,172
繰延ヘッジ損益	15	1
為替換算調整勘定	961	758
退職給付に係る調整累計額	△369	△276
その他の包括利益累計額合計	5,791	7,655
非支配株主持分	343	302
純資産合計	167,939	171,969
負債純資産合計	198,504	203,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	30,732	37,800
売上原価	18,407	24,262
売上総利益	12,325	13,538
販売費及び一般管理費	7,484	7,103
営業利益	4,841	6,434
営業外収益		
受取利息	63	31
受取配当金	231	549
雑収入	34	22
営業外収益合計	329	602
営業外費用		
支払利息	△1	△1
支払手数料	1	1
為替差損	272	44
雑支出	1	0
営業外費用合計	273	45
経常利益	4,896	6,991
特別利益		
固定資産処分益	4	12
投資有価証券売却益	736	63
特別利益合計	741	75
特別損失		
固定資産処分損	62	15
投資有価証券評価損	—	43
特別損失合計	62	59
税金等調整前四半期純利益	5,575	7,008
法人税、住民税及び事業税	1,787	2,241
法人税等調整額	△272	△192
法人税等合計	1,515	2,049
四半期純利益	4,060	4,959
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,053	4,948

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	4,060	4,959
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,279	1,988
繰延ヘッジ損益	△5	△14
為替換算調整勘定	△750	△255
退職給付に係る調整額	29	92
その他の包括利益合計	△2,006	1,811
四半期包括利益	2,054	6,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,049	6,812
非支配株主に係る四半期包括利益	4	△41

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,575	7,008
減価償却費	1,628	1,689
のれん償却額	237	237
退職給付に係る資産負債の増減額	△189	△69
受取利息及び受取配当金	△294	△580
支払利息	△1	△1
固定資産処分損益 (△は益)	58	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△736	△63
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	43
売上債権の増減額 (△は増加)	△526	△1,317
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,452	2,044
仕入債務の増減額 (△は減少)	697	△454
未収消費税等の増減額 (△は増加)	4,107	4,035
その他	1,292	744
小計	9,395	13,320
利息及び配当金の受取額	300	580
利息の支払額	△0	△0
保険金の受取額	—	18
法人税等の支払額	△3,143	△1,887
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,552	12,032
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△2,299
有価証券の償還による収入	—	999
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,870	△2,581
有形及び無形固定資産の売却による収入	39	15
投資有価証券の取得による支出	△164	—
投資有価証券の売却による収入	788	170
定期預金の預入による支出	△17	△18
その他	△8	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,233	△3,717
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	600
配当金の支払額	△2,213	△2,666
その他	△0	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,214	△2,070
現金及び現金同等物に係る換算差額	△376	△143
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,727	6,100
現金及び現金同等物の期首残高	30,852	43,907
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,580	50,007

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、当グループの各拠点においては感染拡大リスク低減のための対応を実施した上で事業活動を継続しております。新型コロナウイルス感染拡大を契機とするテレワークの普及などを受け、サーバー・ネットワーク等のインフラ、パソコン、スマートフォン、さらにはこれらを支える半導体関連分野における設備投資が見込まれます。一方で、新型コロナウイルス感染症は全世界的な広がりを見せ、経済への影響が顕在化しつつあります。現時点では世界経済への影響がしばらく続くことを想定して、業績予想及び会計上の見積りを行っておりますが、不確実性がさらに高まった場合には、将来における実績値に基づく結果がこれらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,818	3,553	30,371	360	30,732
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	16	18
計	26,820	3,553	30,374	377	30,751
セグメント利益又は損失(△)	5,419	197	5,617	△38	5,578

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,617
その他の区分の利益又は損失(△)	△38
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△738
四半期連結損益計算書の営業利益	4,841

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,374	1,794	37,168	631	37,800
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	51	52
計	35,374	1,794	37,169	683	37,852
セグメント利益又は損失(△)	7,519	△337	7,182	△32	7,150

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,182
その他の区分の利益又は損失(△)	△32
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△717
四半期連結損益計算書の営業利益	6,434

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	38,073	93.4	26,818	87.2	28,937	79.6
マシンツール	2,177	5.3	3,553	11.6	7,073	19.5
その他	529	1.3	360	1.2	339	0.9
合計	40,780	100.00	30,732	100.00	36,350	100.00

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	31,155	94.8	35,374	93.6	22,286	81.9
マシンツール	979	3.0	1,794	4.7	4,517	16.6
その他	734	2.2	631	1.7	415	1.5
合計	32,869	100.0	37,800	100.0	27,219	100.0

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	136,585	93.0	127,763	90.6	26,504	82.4
マシンツール	7,723	5.3	10,839	7.7	5,333	16.6
その他	2,507	1.7	2,364	1.7	313	1.0
合計	146,815	100.00	140,967	100.0	32,150	100.0

(2) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	3,269	12,597	6,760	3,232	962	3,229	680	30,732
構成比(%)	10.7	41.0	22.0	10.5	3.1	10.5	2.2	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	2,890	21,987	8,299	2,065	398	1,981	177	37,800
構成比(%)	7.6	58.2	22.0	5.5	1.0	5.2	0.5	100.0

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	14,779	64,393	32,726	9,020	4,323	13,837	1,886	140,967
構成比(%)	10.5	45.7	23.2	6.4	3.1	9.8	1.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2021年3月期 第1四半期決算発表

2020年8月7日

株式会社 F U J I

(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
第2四半期連結累計期間	百万円 % 68,000 △5.9	百万円 % 8,900 △20.8	百万円 % 9,400 △17.2	百万円 % 6,700 △22.9
通期	百万円 % 123,000 △12.7	百万円 % 12,500 △36.1	百万円 % 13,300 △33.9	百万円 % 9,400 △37.2

2. 当期の個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期累計期間	百万円 % 57,500 △4.4	百万円 % 7,800 △5.9	百万円 % 8,300 △1.5	百万円 % 6,100 △0.3
通期	百万円 % 102,000 △11.9	百万円 % 11,400 △24.3	百万円 % 12,200 △21.6	百万円 % 8,800 △22.5

3. 当期の連結受注高・売上高の予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間	通期	第2四半期連結累計期間	通期
ロボットソリューション	52,500	104,000	62,500	112,500
マシンツール	2,200	6,500	4,200	7,000
その他	1,300	3,500	1,300	3,500
合計	56,000	114,000	68,000	123,000

4. 当期の主な科目の第1四半期連結累計期間実績と第2四半期連結累計期間及び通期予想

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第1四半期連結累計期間実績	第2四半期連結累計期間予想	通期予想
設備投資額	2,363	4,900	8,900
減価償却実施額	1,689	3,500	7,300
研究開発費	2,134	4,600	8,800